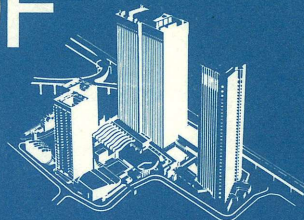


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

October, 17 1986 No. 1

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす

ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和61年10月17日 (第2回)

卓 話 「東京南ロータリークラブとともに」

東京南ロータリークラブ
藤倉化成鋳取締役相談役

松本 栄 氏

- ◎ 10月3日 (金) の創立総会は、当地区ガバナーの市村茂人氏始め、多くのゲストとビジターをお迎えし、無事盛会のうちに終了致しました。いよいよ新クラブはスタートを切りました。各委員会のメンバーも決定致しております。会員相互の親睦を深め、奉仕の理想を旨としましょう。

昭和61年10月 3日 創立総会 (第1回)

進 行 和氣 清靖 氏 (南RC幹事)

♪ ロータリーソング : 君が代、奉仕の理想 ヲグリーター : 沖 宏之 君

来 賓 紹 介

会 員 紹 介

ロータリーバッジ着用

結成経過報告

理事役員発表

議 事

ガバナー挨拶

祝辞、記念品贈呈

謝 辞

川鍋 達朗 幹事

黒川 光朝 氏 (ガバナー特別代表)

”

田辺 賢三 会長

市村 茂人 氏 (275 地区ガバナー)

白石 光正 氏 (南RC副会長)

田辺 賢三 会長

ご 挨 拶

Tokyo New-South RC
1986 - 87 年度会長
田 辺 賢 三

去る10月 3日開催の創立総会により、R.I.第275 地区第50番目のロータリークラブとして新たに誕生いたしました東京新南ロータリークラブの初代会長を勤めさせて頂きまことは、まことに光栄に存ずる次第であります。私たちの新クラブは、スポンサークラブであります東京南ロータリークラブの拡大方針と全面的なご支援によって生まれたもので、今後南クラブと同一区域内で、相携えてクラブ活動を進めるわけであります。本年度のR.I.会長M.A.T.カバラス氏の示されたターゲットは、“ Rotary Brings Hope ” 「ロータリーは希望をもたらす」であります。

ロータリーの創始者ポールハリスは、「ロータリーは平和な世界のミニチュアである」と申しましたが、そのようなミニチュアを発展させることは、大きな希望をもたらすものに相違ありません。私たちの新南クラブは、創立会員25名で産ぶ声を上げたばかりのまさに小さな「平和のミニチュア」であります。しかし、私たち創立会員と、今後続々と入会される会員の方々の力で、大きく発展していく無限の可能性—希望に満ちております。ビジネスと生活と文化が一体化した最も近代的な新しいコミュニティの中心に居を構えた私たちのクラブは、国際ロータリー81年の歴史とその精神を守りながらも、近代的な環境都市に相応しい近代的なロータリークラブとして発展させたいものと考えます。そして、わがクラブの産みの親である南クラブの自主的な、自由で明るい伝統を継承しながら、そこに新しい創意と活力を漲みなぜらせたクラブにしたいと云うのが、私の念願であります。

産まれたばかりの当クラブにとって当面の大事な仕事は、クラブの基礎づくりであります。そして、ロータリーの基礎はクラブ奉仕であり、クラブ奉仕の原動力は会員相互の親睦であります。私たちの新クラブの基礎づくりを、私たち全員の手で行い、自由で、明るい、そして活力に満ちたクラブに発展させようではありませんか。理事、役員の方々をはじめ、創立会員全員の皆様のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。 以 上

○ 10月理事会議事録

日 時： 10月3日 14:15 P.M.～16:00 P.M.

場 所： 東京全日空ホテル

出席者： 沖、斉藤、佐藤、田島、田辺、中野、村川
川鍋（記録）、保科 9名

理事会で次の事が、決定致しました。

① 各委員会の構成。（別紙の通り。ご確認下さい。）

尚、各委員会委員長は本年度の活動計画を10月24日の例会までに立案提出の事。

② 家族忘年会の内容は、夜間例会日として、子供向けのプログラムは考えない事とする。細目については、親睦及びプログラムの各委員会に一任する。

③ ガバナー訪問については、上記①項計画の提出とともに、「新クラブに於ける親睦を深めるためにはどうすれば良いか」をテーマとして考え、準備する。

④ その他

誕生日、結婚記念日のお祝いについては、10月は最後の例会に実施するものとし、細目は親睦委員会で決める。

10月17日を除く当分の間、例会に於ける卓話は、イニシエーションスピーチに準じて各人が各々の立場に於ける方針や、主旨、提案、紹介説明等を行なう事とし、具体的予定についてはプログラム委員長が決める。

(10月13日記)

以 上

東京新南ロータリークラブ

理事役員及び委員会 (敬称略)

会 長	田 辺	賢三 (役 員)	理 事	沖	宏之
副 会 長	村 川	優 (")	理 事	齊 藤	茂之
次期会長	田 島	一郎 (")	理 事	佐 藤	定 宏
幹 事	川 鍋	達朗 (")	理 事	田 島	一 郎
副 幹 事	保 科	正	理 事	田 辺	賢三
会 計	中 野	博義 (役 員)	理 事	中 野	博 義
S A A	保 科	正 (")	理 事	村 川	優

ソングリーダー	沖 宏之			
副 会 計	入沢頼二			
S A A 委員	青野信次	安藤大助	馬場一廣	石坂二郎
	入沢頼二	河原勢自	田 中 武	

委 員 会 名	委 員 長	副委員長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	村 川 優		
出 席	保 科 正		
職 業 分 類	勝山英司		
会 報	齊藤茂之	山下忠治	丸山忠典
親 睦 活 動	中野博義	宮本正祥	岩上好範 佐藤幸雄 飛島 章 吉田用親 丸山忠典 武下 朗 山下忠治
雑 誌	勝山英司		
会 員 選 考	佐藤定宏		
会 員 増 強	佐藤定宏		
プ ロ グ ラ ム	沖 宏之	武下 朗	
広 報	齊藤茂之		
ロータリー情 報	中野博義		
職 業 奉 仕	佐藤定宏	河原勢自	
社 会 奉 仕	沖 宏之	安藤大助	
国 際 奉 仕	齊藤茂之	石坂二郎	

October 3, 1986 / 創立総会

◎ 来賓名簿（順不同・敬称略）

275 地区ガバナー	市村 茂人	東京羽田 RC
275 直前ガバナー	渡邊 和美	東京 西 RC
275 Pastガバナー	杉谷 武雄	東京日本橋 RC
〃	井上 尚一	東京世田谷 RC
〃	吉井 隆	東京品川 RC
〃	清家 清	東京目黒 RC
〃	黒沢 張三	東京 南 RC
275 地区拡大委員長	藤川 亀太郎	東京品川 RC
275 地区 幹事	安藤 七郎	東京羽田 RC
千代田分区代理	鈴木 鎮郎	東京銀座 RC
ガバナー特別代表	黒川 光朝	東京 南 RC
東京芝RC 会長	荒木 敬正	
〃 幹事	市川 忠次	
東京新橋RC 幹事	山形 貴一	

東京南ロータリークラブより

副会長： 白石 光正

理事： 赤浦 修、関口 武
畑口 紘、高山 成雄

幹事： 和氣 清靖

会計： 藤原 有三

SAA： 杉山 民治

拡大委員長： 堤 正光

Past President： 松本 栄、大倉 恭、高山 栄一
山口 栄一、神谷 龍、津村 幸男
西野嘉一郎、渡辺 三郎、

出席状況	会 員	25 名中	出席 21 名	欠席 4 名
	来 客	32 名	(内都内 32 名	地方 名)
	ゲスト	31 名		

お誕生日 10月11日 田中 武 君
10月16日 安藤 大助 君

創立総会

ニコニコボックス

永澤 滋夫 様 東京南 RC ビジター1号とのことで。
(※ニコニコも第1号になります。/事務局)

畑口 紘 様 〃 ご健闘を祈ります。ご招待有り難うございました。

海老原元彦 様 〃 新クラブのご発展を祈念申し上げます。

島 幸俊 様 〃 新クラブ創立、おめでとうございます。

山下 忠治 君 東京新南RC 創業50周年

村川 優 君 〃 第1回総会おめでとう。

お 祝 い

東京南ロータリークラブ 様
東京芝ロータリークラブ 様
275 地区ガバナー 市村 茂人 様
〃 地区 幹事 安藤 七郎 様
〃 直前ガバナー 渡邊 和美 様
〃 Pastガバナー 杉谷 武雄 様
千代田分区代理 鈴木 鎮郎 様
東京南ロータリークラブ 蟻川 浩雄 様

ギ フ ト

Pastガバナー 黒沢張三様より
(東京南RC) タイプライター
(オリベッティ レッタ 32)
を頂戴しました。

祝 電

東京山の手RC会長 上田 正昭 様
〃 幹事 日下部 豊 様

◎ それぞれ暖かいご祝電や、多額のご寄付を頂きました。有り難うございます。

<NOTE> 国際ロータリー発行、ロータリー入門より

1. なぜ、ロータリーという名称が採用されたのですか？
最初はクラブの会合が会員事務所で輪番に(in rotaion)開かれたからです。

2. ロータリーは、いつ、どこで、誰によって始められたのですか？

1905年、アメリカ合衆国イリノイ州シカゴにおいて、青年弁護士、ポール P. ハリスが創始しました。その日、ポールハリスは、シルバスター・シール(石炭商)、ガスターバス・ローア(鉱山技師)、ハイラム・ショラー(仕立業)と、ノースディアボ街 127 のエディ・ビルディング 内のローアの事務所で会合を開きました。

東京新南ロータリークラブ
クラブ結成経過報告／黒川 光朝氏
ガバナー特別代表

東京南RCは、創立以来本日まで、東京西、西北、町田、芝そして去年は新橋と5つの地域を割譲致しまして、新しいクラブを作って参りました。

さて、数年前から（南RCは）210名を越え、これ以上会員が増えては、会員相互の親睦、或は奉仕が出来るだろうかと懸念致しておりました。加えて、例会場の収容等物理的な条件もありますし、ビジターにもご迷惑をお掛けする事になります。そこで、拡大委員会を中心に、Additional Club、新しいクラブ設立の可能性と方向性を積極的に検討する事になりました。（拡大の検討）委員会が、南RCの地域内の色んな調査を行ないました結果、折よく進行中でございました、この赤坂・六本木再開発地区に着目致しまして、この地域を根拠とする新しいクラブ設立を計るべきであると云う事になった訳でございます。

処で、南クラブのテリトリーの中を、これ以上細分化が出来るだろうかと考えますと、それでは全く（テリトリーが）狭くなってしまいますので、それを避ける為に、南クラブとしては初めての地域共有のクラブが望ましいという事になりました。以上を理事会に答申し、理事会はこれを審議した結果、準備を進める事に決定致しまして、クラブ内にAdditional Club 開設準備委員会を発足させた次第です。

本年4月中旬のクラブ協議会は、本日もご出席の渡邊ガバナーのもとに、クラブ拡大についてと云う討議、議論を行ないました。出席会員から、地域共有のクラブについての積極的な意見が出て、渡邊ガバナーよりも是非とも作る様にと云う激励の言葉を頂きました。そして、6月19日の南クラブの臨時総会において、南クラブと地域を共有するAdditional Club の設立が承認され、6月末までには、クラブ内での準備委員会の仕事が大体完了致しました。

本年度に入りまして、市村ガバナーに経過をご報告致しました処、ガバナーはこの計画を早速取り上げて下さいまして、7月31日に私をガバナー特別代表として新クラブ結成を委嘱されました。

処で、南クラブは設立以来、先に申し上げました様に、5つのクラブを誕生させて参りましたが、どの場合でも南クラブからは1人の移籍もございませんでした。しかし乍ら、此の度の新クラブの設立と云うのは、今迄と違ひまして、クラブ内部からの発案で計画を進めて参りましたし、初めて共有する地域をもつAdditional Club ですから、クラブを上げて応援し、新クラブの育成を計るべきであると話しあわれました。その為には、KEYメンバーになれる方の、南クラブからの移籍が望ましいと云う事で、8月始めの理事会に於きまして、Past-President であり充分なご経験がおりになる田辺氏を始め、田、佐藤、中野、沖、川鍋、保科、以上の7名の方が新しいクラブのKEYメンバーになる事

が承認されました。この南クラブの7名のメンバーに加えてさらに、当ホテルの専務であられる村川副会長（元、新宿RC）と西北RCから移籍の斉藤氏、そして私、南クラブの幹事の和氣氏、植村副幹事、堤拡大委員長を混じえて、何遍か会合を進めて参りました。

そうこう致しまして、例会場は全日空ホテルに決定し、又ホテルの近くに事務所を設置し、同時に南クラブ領域及び、近隣のクラブの方に良い方を推薦して頂いて、会員の候補者を選考し、そして必要とする創立総会の会員の数に達しましたので、先般9月19日第1回準備例会、9月26日第2回準備例会、本日10月3日ここに創立総会開催の運びとなった訳でございます。

創立メンバーの25名と云うのは、少なく思われるかもしれませんが、これは丁度、南クラブのチャーターメンバーの数と一緒にし、少数精鋭で先ず仲良くなって頂く為に敢えて数を増やさないと云う事でございます。クラブの名前は、地域共有のクラブである事、南の新しいクラブという事で、東京新南ロータリークラブと命名されました。英語では、Tokyo New-South でございます。例会日は、金曜日の12時30分から 1時30分でございます。このクラブも、徐々に拡大するに違いないものと思います。どうか、今後も新南ロータリークラブの育成について暖かく見守って頂きたいとお願い申し上げます。

○ 次 週 の 予 定

昭和61年10月24日（第3回）

東京新南ロータリークラブ
1986-87 会長、副会長就任挨拶

田辺 賢三氏
村川 優氏

会長：田辺賢三 副会長：村川優 会報編集者：斉藤茂之 山下忠治 丸山忠典

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地：東京港区赤坂 2-22-19 南部坂アネックス 201号

電 話：505-5976（ファクシミリは同番で切り替え）